

# 第4回岡山市子供海外派遣研修

昨年7月29日から8月11日の14日間、友好都市洛陽市、カナダのエドモントン市、オーストラリアのブリスベン市へそれぞれ15名の中学3年生を派遣しました。

派遣された中学生は、一般家庭にホームステイし、現地の人との交流を深めるとともに、異文化体験をすることにより国際的視野を広めました。



〈事前研修会〉



市長・教育長からの激励↓



〈壮行会〉

洛陽外国語学校での交換会 ↓



洛陽市派遣グループ



↑洛陽市人民政府主催の歓迎会



↑ホストファミリーと餃子作りを楽しむ

白馬寺を見学 ↓



ホストファミリーとの対面 ↓



エドモントン派遣グループ



↑スタディーセンター周辺のツアー



↑スペース・サイエンス・センターを見学

さよならセレモニーで修了証書を授与 ↓



スタディーセンターでのオリエンテーション ↓



ブリスベン派遣グループ



↑小学校高学年の子供たちとの文化交流



↑先生への特大の感謝状の贈呈

ブリスベン森林公園での野外授業 ↓



# 岡山あいふエ

## 開会式・オープニングイベント(10/25)



↑国旗入場



↑テープカット

## 子供のための国際理解の集い

(西川アイプラザ5階ホール 10/26)

市内の小学校5年生から中学校3年生の児童・生徒が参加。第1部「世界の遊び」では、世界のジャンケンを楽しんだ。第2部では、前回に引き続き「いま、私たちに何ができるか」をテーマに、フィリピンのストリート・チルドレンの生活を描いた映画「忘れられた子供たち」の視聴、外国の学校と姉妹校縁組を結んでいる高田小学校・福田中学校からの報告等を行った。また、テーマに基づいて事前に市内の小・中学生から募集した作文の中から入賞作品に選ばれた3名の発表、入賞・入選作品の表彰式を行った。



↑世界のジャンケン



↑作文優秀者の表彰式

## おかやまグローバルビレッジ

(下石井公園一帯 10/25・26)

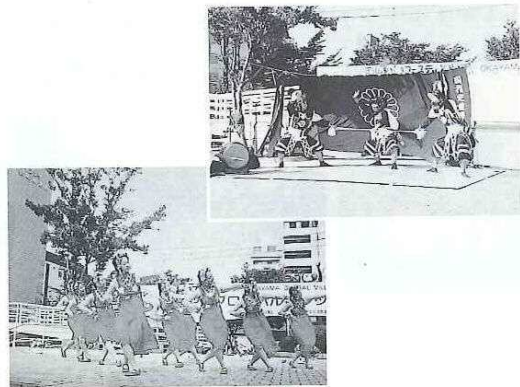
### 【おはぎづくり(10/25)】



### 【相撲場所(10/26)】



### 【ステージパフォーマンス(10/25・26)】



### 【各国ブース(10/25)】



# スティバル'97

第8回岡山市国際交流祭「岡山あいフェスティバル'97」が、10月25日(土)・26日(日)（於：西川アイプラザ、下石井公園一帯）を中心に開催されました。また、前回に引き続き、貧困撲滅のための募金や使用済みテレホンカードの回収に多数の方々のご協力をいただきました。

## ホームステイ&外国人との交流会

(岡山県生涯学習センター等 11/15・16)

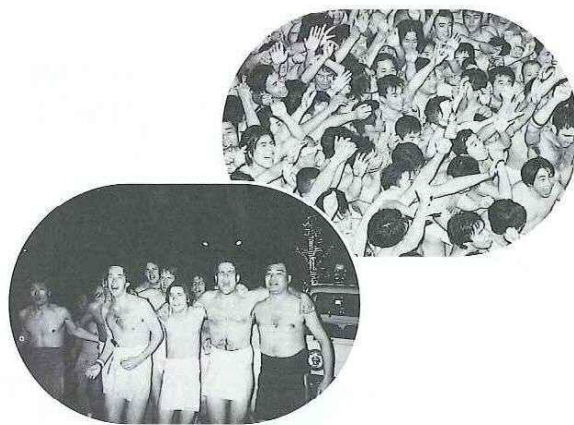
1日目は、ホームステイで親睦を深め、2日目は、岡山県生涯学習センター体育館でゲーム、チーム対抗綱引きやクイズ大会などで楽しく交流した。



## 外国人西大寺会陽参加見学会

(西大寺観音院 2/21)

15か国77名の外国人が参加。参加者の内、7か国18名の外国人が裸になり、会陽に加わるなど、日本の伝統文化に触れた。



## 写真コンクール

(西川アイプラザ4階展示コーナー 2/25~3/1)

「世界の暮らし〜外国人から見た日本の生活/日本人から見た外国の生活〜」をテーマに募集した75点(日本人部門 36点、外国人部門 39点)の写真を展示。日本人部門の最優秀賞は小野大作さんが、外国人部門の最優秀賞はシェリル・フォスターさん(アメリカ)が受賞した。



## アジア映画祭

(西川アイプラザ5階ホール 2/28・3/1)

隣家と張り合って、高価なテレビを買うために、命懸けで働く、山間の主婦の姿を描いた「麻花売りの女」(中国映画)、羊を飼って草原に暮らすお婆あさんに兄妹のように育てられ、やがて許嫁となった男女の運命を描いた「草原の愛〜モンゴリアンテール〜」(中国・香港合作映画)の2作品を上映した。



# ボランティア活動

## —— ボランティア活躍記 ——

### 日本語を楽しく

山本 初美  
(西川日本語教室代表)

西川日本語教室は、西川アイプラザがオープンした1992年6月に、市の御支援の下、開講させていただきました。熱意あるボランティアの先生方に支えられて、国際協力の一助としての活動ができることに喜びを感じています。世界中から来日した外国の方々に、日本語を教えることができるこの教室は、最高の国際交流の場です。

毎週木曜日には、レベル別の各クラスから、先生の明るい声に混って、発音練習や文型練習をする声、ロールプレイやゲームをする歓声や笑い声、時には歌声も聞こえてきます。受講生は留学生、語学教師、会社員、その家族、旅行者等様々ですが、日本が好きな方々です。ニーズに合ったクラスで、楽しみながら日本語を学び、日本語を通して、日本の文化と人情に触れてほしいと願っています。習った文型を使って、意思を伝えようと努力



◀友好交流サロンの日本語教室にて  
(写真中央が山本氏)

している姿や、激しい雨の日も寒い日も休まず出席する生徒の熱意に接するときは、私達がやりがいを感じる時です。反面、教えたことがなかなか理解されず、自分の未熟さを痛感し、悩む日もあります。

どのように導入し、練習や会話をさせたら、「日本語はやさしい」「日本語は面白い」と思ってもらえるだろうか、と常に考えています。また、教材を作り、教授法の本を読みあさり、先生同志教え合ったりしながら、楽しんで活動しています。世界は一つ「WAになっておどろろ」のオリンピックの歌のように、ほのぼのとした心に満ちて。



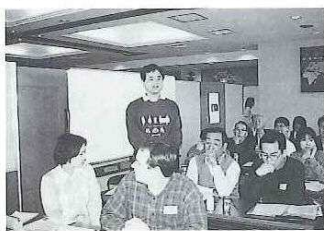
## —— ボランティア通訳研修会開催 ——

3月29日(日)、友好交流サロンに於いて開催した、協議会ボランティア通訳・翻訳登録者並びにホームステイ・ホームビジット登録家庭を対象とした、ボランティア通訳研修会には、20名のボランティアが参加しました。今回の研修会は、後楽園のスライドを用いた観光ガイド研修の形式で行いました。

まず、自分の研修する外国語で自己紹介のあと、後楽園のビデオを鑑賞しました。その後、英語・スペイン語・フランス語・中国語の4グループに分かれ、それぞれのグループに招いたネイティブのインストラクターを、観光客に見立てたガイド練習を行いました。最後に、研修の締め括りとして、研修会の感想や今後の課題について話し合い、インストラクターのアドバイスを受けました。

ボランティアの皆さん、今回の研修を活かして、ますますご活躍ください。

⇩日本語と外国語での自己紹介



研修会の参考となる後楽園のビデオを鑑賞



ネイティブのインストラクターを加えた言語別グループに分かれてのガイド練習



# ふれあい人ピックアップ

## 岡山プロブディフ交流協会から鯉のぼり寄贈⇒

(’97. 4. 17)

岡山プロブディフ交流協会（会長 渡辺史郎氏）から、岡山市とプロブディフ市の姉妹都市縁組25周年と同協会発足5周年を記念し、両市の親善交流の促進のため、鯉のぼり10セットが岡山市に寄贈された。贈られた鯉のぼりは、全てプロブディフ市に輸送した。



## ⇨「国際協力パネル写真展」開催

(’97. 4. 23～27)

西川アイプラザに於いて、協議会並びに国際協力事業団（JICA）中国国際センターの主催により、海外技術協力専門家・青年海外協力隊員活動パネルの展示及びビデオ放映、国際協力フォトコンテスト入賞作品の展示、岡山市の国際交流事業パネルの展示などを行った。

## 理事会及び総会開催⇒

(’97. 4. 24)

岡山市国際交流協議会の平成9年度理事会及び総会を岡山市役所で開催した。



## ⇨洛陽市農業代表訪日団来岡

(’97. 7. 7～8)

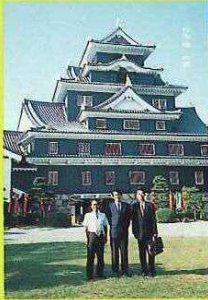
中国との農業交流事業を展開している(社)日中農林水産交流協会の招待で、洛陽市農業代表訪日団一行9名が来日し、福島県・宇都宮市の関係施設等を視察後、岡山市を訪れ、畜産・花卉等の意見交換会、養鶏施設の視察等を行った。

## 駐日ラオス人民民主共和国大使来岡⇒

(’97. 7. 11～12)

岡山市の駐日大使招聘事業により、トンサイ・ボーディサン大使が来岡し、岡山市内を視察されたほか、「私の国ラオス」と題した講演会を岡山市立幸町図書館3階研修室に於いて開催した。





### 中国駐大阪総領事館副総領事来岡

(’97. 8. 22~23)

藤安軍副総領事を招聘し、岡山シンフォニーホールに於いて「香港返還後の中国」と題した今後の中国の展望について、流暢な日本語で講演をしていただいた。

### 安宅市長、第24回日米市長及び商工会議所会頭会議出席

(’97. 11. 9~14)

「アジア太平洋地域の可能性の実現－世界経済と都市のネットワーク－」をテーマに、ホノルル市で開催された会議には、アメリカ側118名、日本側102名の計220名が出席した。安宅市長は分科会に於いて「世界の都市化と人口増加への対応」についての演説を行った。また、岡山を紹介したパンフレットやパネル、民芸品を展示した“CITY OF OKAYAMA”のブースを出展した。



### 岡山市友好訪中団派遣

(’97. 11. 11~21)

岡山市と洛陽市が隔年相互派遣を行っている公式訪問団として、戸村岡山市教育長を団長とした友好訪中団一行6名を派遣した。一行は、洛陽市人民政府を表敬訪問し、今後の交流について協議を行ったほか、洛陽外国語学院等の学校訪問、一般家庭へのホームビジットなどを行った。

### 駐日トルコ共和国大使来岡

(’97. 11. 28~29)

ギョンドュズ・アクタン大使夫妻を招聘し、岡山市民会館に於いて「私の国、トルコ共和国」と題したトルコの文化、歴史及び日本との関係などについての講演をしていただいた。



### 駐日ネパール王国大使来岡

(’98. 2. 6~8)

ケダル・バクタ・マテマ大使夫妻を招聘し、岡山市勤労者福祉センターに於いて「私の国、ネパール王国」と題したカトマンドゥ盆地を中心とした約1600年に亘るネパールの歴史や文化、伝統についての講演会をしていただいた。

### 駐日インドネシア共和国大使来岡

(’98. 2. 20~22)

ウィスパー・ルイス大使を招聘し、岡山商工会議所に於いて「私の国、インドネシア共和国」と題した講演をしていただいた。また、2月21日の西大寺会陽を見学された。



# ホットミニ情報

- ◆第1回岡山市シニア技術協力者竹村玄山氏（派遣分野合気道、居合道）派遣先のプロブディフ市から帰国。（'97. 5. 3）
- ◆岡山市民親善訪米団写真交換会開催。（於 駅前みよしの）（'97. 6. 8）
- ◆岡山県造園建設業協会岡山支部一行10名がサンノゼ日本庭園の視察研修のため訪米。（'97. 6. 13~17）
- ◆元洛陽市技術研修生、高国慶氏来岡。（'97. 7. 28~8. 1）
- ◆岡山市からサンノゼ市へ派遣した交換学生に対し、医師として又引受けにあたってもお世話をしていた、ドクター・イシカワ氏（イシカワ・トキオ氏）が去る7月5日に88歳で亡くなった。故人の自宅が“Japanese American Resource Center”として整備されることから、整備資金の一部助成として355,950円（米ドルで3,000ドルに相当。）をジャパニーズ・アメリカン・リソース・センター会長のDr. Aggie Hidemoto氏へ贈った。（'97. 8. 15）
- ◆中日友好協会会長、孫平化氏死去。享年79歳。（'97. 8. 15）
- ◆アメリカ・カリフォルニア州、観水流吟詩岡山錦友会一行来岡。（'97. 9. 6~9）
- ◆洛陽市対外友好協会交流団一行来岡。元洛陽市技術研修生、王承炎氏も団員として来岡した。（'97. 9. 27~30）
- ◆岡山県日中友好協会（会長 高橋幸定氏）主催による、日中国交正常化25周年記念「祝賀会&中国音楽の夕べ」が開催され、洛陽市技術研修生2名が出席。（'97. 10. 4）
- ◆洛陽市議会友好訪日団一行来岡。（'97. 10. 14~16）
- ◆洛陽市仏教訪日団一行4名来岡。（'97. 11. 20~22）
- ◆内モンゴル歌舞団一行8名来岡。岡山県苫田郡阿波村及び岡山市民文化ホールで公演した。（後援事業）（'97. 12. 12~18）
- ◆岡山サンホセ交流会（会長 谷義仁氏）主催による、「姉妹縁組サンホセ市展」が岡山市内の喫茶「サンホセ」で開催され、写真によるサンホセ市の紹介や、コスタリカの民芸品の展示が行われた。（'98. 1. 21~26）
- ◆岡山市在住の洛陽市出身の方々を招いて、「春節を祝う会」を開催。（'98. 1. 22）

- ◆「国際都市岡山」を目指し、海外からのお客様を迎えるにあたってのマナー等を広く一般に浸透させる目的で、「国際観光客受入れセミナー」がアークホテル岡山で開催された。「カーリーおばさんの元気がでる話」と題したカーリー西條氏（タレント）の講演、「私が日本でならなかったこと」と題したダニエル・ウルパート氏（岡山県国際交流員）の講演が行われた。（共催事業）（'98. 2. 20）
- ◆貧困撲滅のための10年の最初の年にあたり「岡山あいフェスティバル'97・グローバルビレッジ」開催時に集まった募金（79,985円）と使用済みテレホンカードの換金分（18,000円）の97,985円を、日本ユニセフ協会岡山県支部へ寄付した。（共催事業）（'98. 3. 11）
- ◆中華人民共和国駐日大使館、武大偉公使夫妻が日中平和友好条約20周年と岡山県華僑総会設立17周年の記念として来岡。同会の記念式典に参加した他、岡山シンフォニーホールで開催された「講演会と音楽の夕べ」で講演を行った。（'98. 3. 12~13）

## おしらせ

- ★生活情報紙『あくら』編集ボランティア
- ★ボランティア通訳・翻訳登録者
- ★ホームステイ・ホームビジット登録家庭  
随時募集しておりますのでよろしく願  
いいたします。

### 岡山市国際交流協議会事務局

岡山市役所国際課  
〒700-8544 岡山市大供1-1-1  
☎086-225-4211(内線3520~3522)

西川アイプラザ内友好交流サロン  
〒700-0903 岡山市幸町10-16  
☎086-234-5882

※4月から国際課が市役所5階へ移転しましたので  
よろしく願います。